

農協と組合員をつなぐ広報誌

# なかしゅんべつ



## 目次

営農対策情報……………	2	JAグループ通信……………	8
(株)なかしゅんべつ未来牧場通信…	3	生乳課情報……………	9
年金友の会……………	4	乳質乳価……………	10
日本農業新聞……………	5	インフォメーション……………	11
牛乳を使った料理の紹介……………	6	組合員の広場……………	12
別海高校活動報告……………	7		



JA中春別

# 9月号

2020 Vol. 512

根室農業改良普及センター  
**営農対策情報**

# 散布前にスラリー分析を してみましょう

普及センターで行ったスラリー簡易分析の結果を基に、スラリーの成分値についてご紹介します。分

析はEC(電気伝導度)と乾物重の測定により簡易に行うことができます。

## スラリー成分値にはバラつきがあります

R1年に分析をした地域の25サンプルの全窒素含有量を比較すると(図1)、現物当たりの肥料成分はサンプルによってバラつきが大きく、最大3倍程度の差がありました。

スラリー成分の高かったA農家と低かったB農家で、スラリー3t/10aの施用を行った際の施肥設計例を示しました(表1)。化学肥料を年間60kg施用した場合、B農家では窒素(N)とカリウム(K<sub>2</sub>O)の施肥量が不足します。肥料の過不足は、スラリー分析値に基づいた施肥を行うことで調整できます。こまめな分析を心がけましょう。

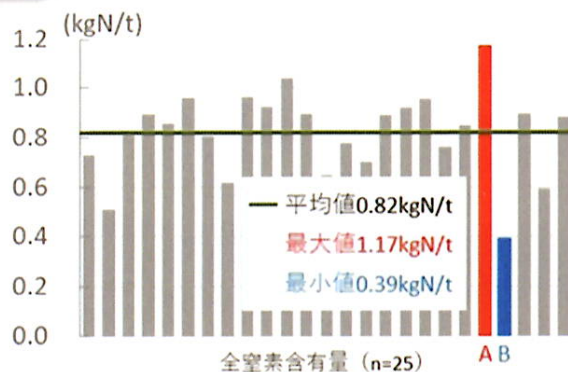


図1 スラリー中の窒素成分値(秋施用時の肥料成分値)  
 根室農改調査研究(R1)より

表1 スラリー施用時の施肥設計例(kg/10a)

	A農家			B農家		
	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
スラリー成分値 3t/10a <sup>*1</sup>	3.7	1.8	9.7	1.2	0.6	4.3
BB草055P春施用 40kg/10a	4.0	6.0	6.0	4.0	6.0	6.0
BB草565追肥 20kg/10a	3.0	1.2	3.0	3.0	1.2	3.0
計	10.7	9.0	18.7	8.2	7.8	13.3
施肥標準 <sup>*2</sup>	10.0	8.0	18.0	10.0	8.0	18.0

\*1 9月上旬~10月下旬に施用を行った場合

根室農改調査研究(R1)より

\*2 マメ科率5%~15%のチモシー採草地の施肥標準(kg・年間)

N、K不足

## 過去の成分値との比較

R1年に調査した成分値を過去の数値と比較しました(表2)。

今回の調査では、スラリーの肥料成分が過去と比較して薄まっている傾向がありました。これは、洗浄水の流入等のふん尿処理施設の変化に伴いスラリー中の肥料成分が変化している可能性があります。一度、分析を行ってみてはいかがでしょうか。興味のある方は普及センターまでご相談ください。

表2 簡易分析による肥料成分の比較(kg/現物t)

調査年(サンプル数)	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
H1年(北海道農政部)	2.00	0.50	4.00
H9~H17年(n=237)	1.18	0.68	3.12
H19~H21年(n=120)	0.82	0.62	2.70
<b>R1年(n=25)</b>	<b>0.82</b>	<b>0.43</b>	<b>2.37</b>

H1年(家畜ふん尿処理・利用の手引き2004)

H9~R1年(根室農改調べ)



## 二番草収穫作業、無事終了する

研修センターでは、二番草収穫作業を8月21日から開始し、一時朝晩の霧雨もありましたが、日中の晴天を利用しながら適期のテッター作業により、9月4日無事に終了しました。

作業開始に当たり、一番草作業と同様に作業機の整備を行い、圃場毎の植生状況を確認しながら、刈取り時期と水分調整を行い、良質粗飼料を確保する事ができました。

二番草収穫作業は、一番草収穫作業の経験を活かし、研修生自らの判断で、天候調査と作業工程を確認しながら、作業に当たっていました。

今後は十分な発酵状態を確認しながら、粗飼料分析結果

に基づき、一番草と併用し給与に当たっていきます。



## 牧草の品種確認と、粗飼料分析を実施

研修センターでは、2番草の収穫作業前に植生状況を確認するため、各圃場を巡回しました。

植生調査では、播種ごとの生育状況と成分を分析するため、チモシー、赤・白クローバー、アルファルファ、ペレニアアライグラスを採取し、収穫作業と同様に、刈取りを行い、中一日の乾草後、分析センターへ提出しました。

今回の調査では、分析結果に基づき採草地及び、牧地に適した種子の組み合わせを確認し、草地更新時における種子選定の参考にするため行いました。

また、今年収穫した一番草、二番草の給与に合わせ随時粗飼料分析を行い、分析結果に基づいた組み合わせにより、適時搾乳牛、育成・乾乳牛への給与に取り組みます。



# とても賑やかな会となりました

中春別農協年金友の会（高橋昌晴会長）は、8月25日（火）に中標津町のウエディングプラザ寿宴にて、31人参加のもとお楽しみ会を開催しました。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場に入る前の検温、消毒、マスク着用など、十分な感染症対策を行い、会員の皆様にもご協力していただき、無事に開催することができました。  
お楽しみ会が始まると、おいしい料理を堪能し、久々に合う仲間と談笑していました。

## 紙飛行機飛ばし、ビンゴゲームで盛り上がる

今回は飛沫感染防止のため余興では、カラオケ大会の代わりに紙飛行機飛ばし大会を行いました。皆さん自分で作った紙飛行機を飛ばし「懐かしい」「久しぶりにやった」と、とても楽しんでいました。

ビンゴゲームでは、ビンゴになった人全員に景品が当たるため、列がそろってビンゴする度に皆大いに盛り上がりました。



短い時間でしたが、参加された会員の皆様は楽しまれたと思います。今回都合が悪く参加できなかった方は、11月24日（火）にお楽しみ会を開催する予定ですので、その際にはぜひご参加ください。



# 情報の

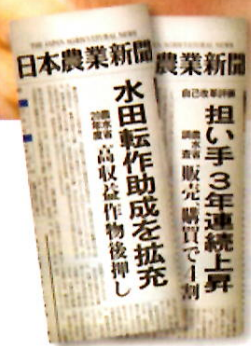
# 力で、

# 支えたい。



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
**日本農業新聞**  
www.agrinfo.co.jp

常に農家の幸せを  
第一に考えた報道により、  
日本の食と農を応援します。



知る、活かす、つなぐ～JAグループ情報共有運動

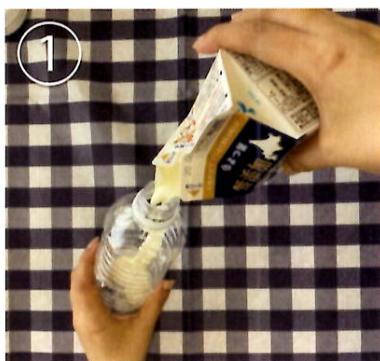
## 牛乳を使った料理の紹介

# 手作りバター

中央会根釧支所のフェイスブックで、8月5日(水)にフェイスブックサポーターハマコさんが投稿された、お家で簡単クッキング♪第6弾のよつ葉乳業さま直伝!「手作りバター」のご紹介をします。

<準備するもの(約90g分)>

- ・生クリーム 200ml
- ・食塩 1g
- ・空のペットボトル(350ml~500ml)
- ・木べら
- ・ハサミ



①ペットボトルの中によく冷やした生クリームを入れ、キャップを締めてシャカシャカと激しく振ってください。



②ホイップして全体が固まった後さらに振り続けると、乳脂肪のかたまりと白い液体(バターミルク)に分離します。



③ペットボトルを中ほどからハサミなどで2つに切り離し、「液体」と「乳脂肪のかたまり」を分けて取り出します。液体(バターミルク)は、スキムミルクの代わりとして調理にご利用いただけます。



④乳脂肪のかたまりの余分な水分を押し出すように、木べらで押しつけて練り合わせます。



⑤最後に食塩を加え、なめらかになるまで練り合わせて完成です！(食塩不使用バターの場合は食塩を加えずに練り合わせて下さい)

### 【注意点】

- \*クリームの温度は5~10℃によく冷やしてください。
- \*使用する器具はよく洗浄し、清潔にしておいてください。
- \*手作りバターは日持ちがしないため、冷蔵庫で保存し、2~3日程度で食べてください。
- \*「種別乳等を主要原料とする食品」と記述されているクリーム類は、添加物や機械的処理によって、バターにならない場合があります。必ず、「種別クリーム(乳製品)」となっている製品をご使用ください。
- \*ハサミやペットボトルの切り口で、手を切らないようにご注意ください。



JA 中央会 根釧支所

Facebook @JAKonsen

電話 (0154) 22-0910 番



来月はバターを使った料理を紹介します。

## ●酪農経営科【校内農業クラブ事業を実施】

### 校内意見発表大会

7月21日(火)に本校体育館にて校内意見発表大会を実施しました。

各学年のクラス内意見発表大会で選出された代表生徒12人が、堂々と自分の意見発表をおこないました。大会の最優秀者は下記のとおりです。

分野Ⅰ類「生産・流通・経営に関わる発表」

最優秀賞「工藤牧場改革への道のり」

酪農経営科 3年 工藤瀬也

分野Ⅱ類「開発・保全・創造に関わる発表」

最優秀賞「別海の環境守り隊

～私の考えるバイオマスタウン～」

酪農経営科 3年 佐々木秀虎

分野Ⅲ類「ヒューマンサービスに関わる発表」

最優秀賞「別海町の未来のために」

酪農経営科 1年 杉本茉奈美



発表の様子

### 校内技術競技大会

7月28日(火)と30日(木)の2日間にかけて、家畜審査(乳牛)、農業鑑定競技(畜産)、農業情報処理競技といった校内技術競技大会を実施しました。



乳牛審査競技の様子

7月28日(火)には、農業鑑定競技と農業情報処理競技をおこない、パソコンを用いた農業情報処理問題や、授業で学んでいる専門的な知識や技術を問う鑑定問題に取り組みました。7月30日(木)に実施した乳牛審査競技では、本校卒業生の伊藤牧場より育成牛4頭をお借りし、審査員としてジェネティクス北海道の間木野尚司様を招いて実施しました。競技の前には、牛の見方について講義を受け、競技後には講習会を実施するなど、多大なご協力のもと、生徒の資質向上につながる事業となりました。

各競技の校内最優秀賞、優秀賞は次のとおりです。

【農業鑑定競技(畜産)】最優秀:3年山根 歩

優秀:3年佐々木秀虎、松田裕汰、笠島理奈、杉本万里乃

【家畜審査(乳牛)】最優秀:3年佐々木秀虎

優秀:2年村山隼斗、1年水沼皓介、1年松澤就翔  
2年内藤羅依

【農業情報処理競技】最優秀:1年宮西優太、

優秀:1年阪本愛斗、3年小林洗翔

## ●専攻科【同窓生との交流会】

7月21日(火)別海町農村広場にて30期(平成14年度)以降の修了生と交流会を実施しました。

同窓生と交流することで、実践的な情報・技術を習得する機会が増え、地域とのつながりができることで、就農する学生の励みになると考え開催しました。

16人の同窓生に参加していただき、就農時から現在にいたる経営の変化や実情、就農する心構えなどについて話していただきました。参加者から「専攻科修了生との交流する機会をもっと持ちたい」という意見が寄せられたので、令和4年度専攻科創立50周年を迎えるにあたり交流の機会を増やす計画をしています。



懇談会の様子

## ●専攻科【北矢ケレス友の会圃場検討会】

8月6日(木)の圃場検討会に全学生が参加しました。この会は、専攻科後援会会長である石田さんや会員の農家さんが取り組んでいる草地で牧草の生育等を観察する検討会です。

最初に石田さんの圃場で、チモシー・フェストロリウムなど5品種を混播した圃場、経年草地にライグラス・フェスク類など追播した圃場、昨年メドウフェスクなど3品種混播した3圃場を。福本さんの圃場では、シバムギ対策と更新技術について、1年かけ枯死させた草地へ4品種播種した圃場と新品種「マオイ」「ノースフェスト」など混播した圃場を視察・検討学習をさせていただきました。

参加した学生は、「どのように雑草を抑制するのか試験的に栽培しているものや、新品種の有利性を実感できました」と話していました。



圃場検討会の様子

## ●専攻科【第1回酪農技術現地研修会】

8月19日(木)、コロナ影響下、初の試みとして、浜中町の在校生の牧場見学となりました。午前中は2年生の升谷牧場へ。フリーストール牛舎で180頭を飼養。要所要所の工夫点や日常管理で注意していることを説明していただき、学生達は興味津々の様子でした。升谷君は「自分の代には230頭まで増やしたい」と意気込みも語ってくれました。

午後は2年生の齋藤牧場へ。昨年新築したフリーバーン牛舎で、昼夜放牧が特徴ですパーラーに結構な段差があり「牛が転んだりしないのか」などの質問がなされていました。放牧地に出た時ちょうど雲が晴れ、青空と白い雲、その下で草を食む乳牛の群れ、と絵になる光景が広がっており、道産子の学生達も「わ～ほっかいどうだ…」と感動していました。学生が同級生に自家の経営について説明するというのは思った以上の効果があったようで、非常に有意義な研修会となりました。



放牧場見学会の様子

# JAグループ通信

## JA北海道中央会



JAグループ北海道が一丸となって「AGRIACTION! HOKKAIDO」(アグリアクション北海道)を開始します!

コロナ禍において道民の皆様に対し、北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者の関係のあり方を見直していただくべく、次の3つを大きなテーマとしてアクションを起こします。

- ① 食料自給率に関する理解促進
- ② パラレルノーカー  
農業には多様な働き方があるということを道民の皆様にご理解してもらう。
- ③ 北海道農業を応援し、食べていただいている道民の皆様にご感謝を伝える

今後、特設サイトにてコンテンツを充実させていきます。皆様もアクションを起こしましょう!

JAグループ北海道



●アグリアクション北海道特設サイト  
二次元バーコード



## JA北海道信連



JAバンクのキャラクター「よりぞう」は、2019年に新たな仲間に加わり、お客様に寄り添うイメージでPR活動を展開、JAバンクLINE公式アカウントのお友達登録数は3百万人を突破しました。

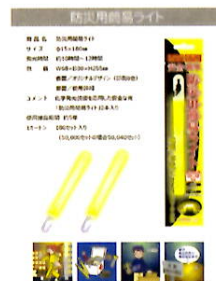
そして今年、「よりぞう」は最後の「ゆるキャラグランプリ」となる、「ゆるキャラ® グランプリ2020」にエントリーしました。投票は9月25日まで、投票方法はJAバンクHPでご確認ください。



## JA共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模災害への備えとして『防災用簡易ライト』を全道の正組合員約5万世帯に2本ずつ各JAを通じて配布することとしました。このライトは、電池式ではなく、折り曲げるだけで点灯するライトで、停電時の代用灯として10~12時間発光します。安全かつ簡単に使用することができるので、どなたでも使用でき、停電や地震時の備えになるものです。今後も、組合員・利用者の方々が、豊かで安心して暮らせる地域社会づくりを目指した取り組みを実施してまいります。



## ホクレン



ホクレンは、新型コロナウイルスの影響により、毎年秋に開催してきた「大収穫祭」のうち、札幌三越での会場販売を残念ながら中止としましたが、恒例の「北海道みのりの秋ギフト」の全国発送は、収穫の秋を実感できる商品を厳選して9月1日から11月1日まで申し込みを受け付けています。

詳しい情報は、ホクレン、札幌三越のホームページなどで順次、提供しています。



## JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様のご生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介し、各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

がんばれ!日本の農業



精進、大地と地域の未来。JAグループ <https://org.ja-group.jp/>



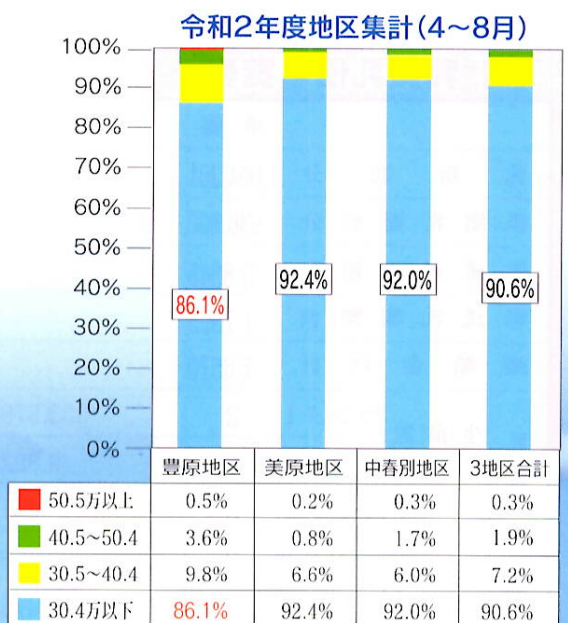
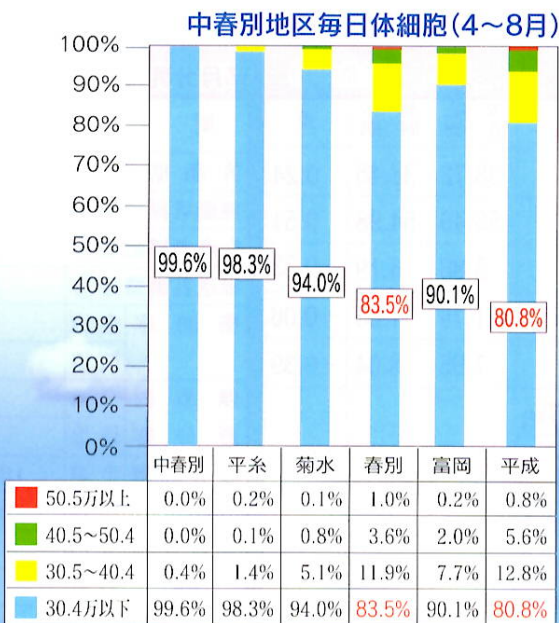
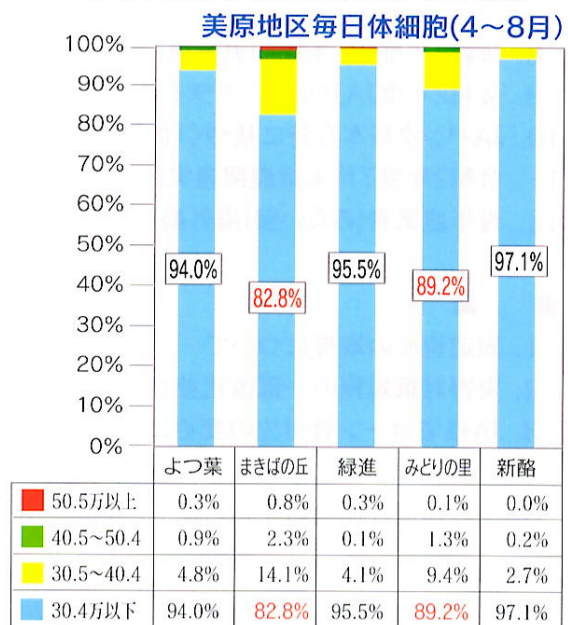
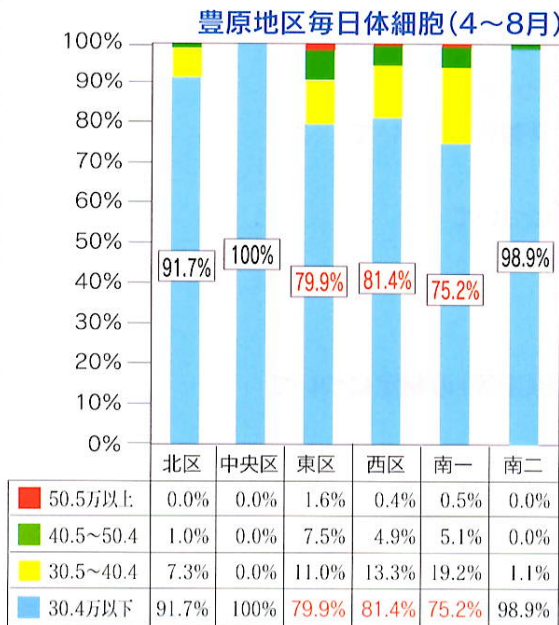


生乳汚染事故を無くそう！

- **抗菌性物質**混入事故……………JA中春別発生件数 **2**件 管内合計では**4**件です。
- **生菌**による汚染事故……………JA中春別発生件数 0件 管内合計では**1**件です。
- **異物混入、加水、血乳**による汚染事故………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- **異臭、異常風味**による汚染事故………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

安心の最後の要は  
ミルクドクター！！

良質生乳生産推進委員会からの標語



## 第7回 理事会の動き

令和2年8月24日(月)

### 報告事項

1. 組合員の加入について
2. 組合員の脱退について
3. 職員の退職について
4. 人事の発令について
5. 緊急事態発生対策及び火災発生対策機構図の変更について
6. 令和2年度6月末定期監査報告書について
7. 子会社における固定資産の取得状況について
8. 令和2年度9月末棚卸実査の日程について
9. 令和2年度JA共済コンプライアンス点検の実施について
10. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
11. 令和2年度7月末営農関連実績について
12. 青年農業者(みらい塾)海外酪農視察研修の延期について

### 議案

1. 固定資産の取得について
2. 災害対策規程の一部改正並びに災害対策計画(BCP等)の制定について
3. JA住宅ローン貸付先の変更について
4. 令和2年度環境負荷軽減型酪農経営支援事業について
5. 生乳補償互助会の支払いについて

## 7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/)

## 7月分乳代支払単価

				単 価	支 払 額	前 年 期	差	項 目	単 価(円)/(kg) %	
乳 脂 肪 分				1,004.391	38.72	38.48	0.24	乳 脂 肪 分 ①	38円72銭	
無 脂 乳 固 形 分				636.600	55.49	54.98	0.51	無 脂 乳 固 形 分 ②	55円49銭	
生 産 者 補 給 金				5.8645	5.86	6.19	-0.33	生 産 者 補 給 金 ③	5円86銭	
集 送 乳 調 整 金				1.7925	1.79	1.85	-0.06	集 送 乳 調 整 金 ④	1円79銭	
補 給 金 合 計				7.6570	7.65	8.04	-0.39	脂 肪 率		
								全 道	3.85%	
								農 協	3.95%	
								無 脂 固 形 分 率		
								全 道	8.72%	
								農 協	8.67%	
								成 分 乳 価		
								全 道	101円86銭	
								①+②+③+④=⑤	農 協	102円44銭
								乳 質 乳 価		
								全 道	3円68銭	
								⑥	農 協	3円65銭
								乳 代 合 計		
								全 道	105円54銭	
								農 協	106円09銭	
								⑤+⑥	差 異	0円55銭
合 計					105.54	105.20	0.34			

# I N F O R M A T I O N

約150枚のマスクが集まりました

5月末より布マスク寄付運動として、マスクの回収ボックスを設置しておりました。おかげをもちまして約150枚のマスクが集まり、8月17日(日)に別海町社会福祉協議会へ寄付をいたしました。今後、マスクについては福祉施設などで利用される予定です。ご協力ありがとうございました。



10月は『不正軽油防止強化期間』です！

不正軽油を【作らない】、【売らない】、【買わない】、【使わない】を実践しましょう。

不正軽油とは？

軽油引取税の脱税を目的に、許可なく軽油に灯油などを混ぜた「混和軽油」や軽油以外の石油製品を原料として軽油を製造する「製造軽油」などを「不正軽油」といいます。

また、次のような情報をぜひお寄せ下さい。

- ★怪しい業者が燃料の売込みをしている
- ★灯油や重油をトラックなどの燃料に使っているようだ
- ★不審な施設（場所）にタンクローリーが出入りしている

詳しいお問い合わせ・ご連絡は、根室振興局税務課まで

北海道根室振興局税務課課税係  
〒087-8588  
根室市常盤町3丁目28番地  
TEL (0153) 24-5479 (直通)  
FAX (0153) 24-0058



# 組合員の広場



作品名「野付半島ペルセウス座流星群」小林亮平

今月号の組合員の広場は「写友 北風」小林亮平さんの写真を掲載いたしました。  
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など多数の作品を募集しております。  
営農振興課・原内までお気軽にご連絡ください。

なかしんべつ

2020  
9月号 Vol 512

アドレス <http://www.ja-nks.jp>  
企画・発行/JA中春別営農振興課営農振興係  
野付郡別海町中春別南町3番地 Tel.(0153)76-2241